

東京大学大学院新領域創成科学研究科教員公募

1. 採用人員 サステナビリティ学教育プログラム

准教授 1名

助教 1名

2. 公募の趣旨

サステナビリティ学は、21世紀における人類存続のキーワードのひとつであるサステナビリティについて、その概念から方法論、実社会への応用までも幅広く包含した超学的な学術分野です。サステナビリティ学教育プログラムは、サステナビリティ学にかかわる教育を標榜した世界でも数少ない大学院プログラムであり、地球的レベルからローカルなレベルまでの様々な環境や社会の問題に対して、その持続的な解決策を見いだすための概念や方法の教育を主要なミッションとして、英語のみでの教育を実施しています。さらに平成23年度には文部科学省の博士課程教育リーディングプログラムとして認められ、博士課程教育充実に向けた新たな展開を予定しています。

このような広汎な課題を扱うサステナビリティ学の教育上の新たな展開の時期にあたり、サステナビリティ学にかかわる既存分野において強固な学術の実績を持つだけでなく、学際的なプロジェクトにおいて主要な役割を果たせる幅広い視野と強力なリーダーシップを発揮し得る人材を求めます。具体的には、サステナビリティ学における重要なフィールド演習(アジアなどの海外のサステナビリティに関わる課題、被災地の復興支援、地域における社会連携などを扱うフィールドでの演習)の構築に携わるとともに、サステナビリティに関する新たな実践的教育システムのあり方に関する研究と実施を行うことを期待しています。さらには、サステナビリティ学教育プログラムの運営に従事するだけでなく、全学的なサステナビリティ学連携教育の運営やその国際的な展開に資することも求められます。

大学における教育活動に対する強い熱意を持ち、国内外の多様なフィールド演習に幅広い視野から積極的に取り組んでいただける方の応募をお待ちします。

3. 専門分野、必要とする能力など

- 1) サステナビリティ学、またはサステナビリティ学に何らかの形でかかわる既存分野を専門分野とすること
- 2) サステナビリティにかかわる課題を対象にしたフィールドでの実習・演習教育の実績を持つこと
- 3) 講義や研究指導を英語で行える語学能力・コミュニケーション能力を有すること
- 4) 教育プログラムの運営に資する高いマネジメント能力を有すること

4. 提出書類

- 1) 履歴書(東京大学統一様式 http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html による)
- 2) 研究業績目録(査読付き原著論文、著書、その他に分けること)
- 3) 主要論文・著書について、准教授応募者は5編、助教応募者は3編の別刷(またはコピー)を各1部
- 4) これまでに行ってきた教育・研究の概要(1000字程度)
- 5) 今後の教育や研究に対する抱負(1000字程度)
- 6) 応募者について参考意見を伺うことのできる方(2名)の氏名および連絡先
- 7) 准教授、助教のどちらの応募であることを示した文書

5. 着任時期

平成 24 年 5 月 1 日以降

6. 公募期限

平成 24 年 2 月 24 日（金曜日）必着

提出書類送付先

〒277-8564 千葉県柏市柏の葉 5-1-5 東京大学大気海洋研究所気付

東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授 木村伸吾 宛

（封筒に、「サステイナビリティ学教育プログラム准教授応募書類在中」または「サステイナビリティ学教育プログラム助教応募書類在中」と朱書し、簡易書留等で送付してください。応募書類は返却しません。）

7. 任用期間

助教 : 5 年（1 回再任可）

准教授 : 東京大学の規則による

8. 問い合わせ先

東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授 木村伸吾

電話 : 04-7136-6277 E-mail : s-kimura*aori.u-tokyo.ac.jp (*を@に代えて下さい)

参考

サステイナビリティ学教育プログラム http://www.sustainability.k.u-tokyo.ac.jp/index_j.html

以上